

▶ 授業形態について ※各講座の授業形態については、各講座のページをご確認ください。

対面授業〈ハイフレックス型〉

対面(上ヶ原) 対面(三田)



対面授業〈ハイフレックス型〉とは、受講者自身が受講形態(対面あるいは同時双方向型オンライン)を選択できる授業を指し、エクステンションプログラムの対面授業は、教室で行われている授業を原則リアルタイムでライブ配信(同時・双方向の生放送)しています。教室での授業出席とオンラインでの授業出席、その両方のメリットを吟味し、各回ごとに希望する受講形態を選ぶことが可能です。また、ライブ配信は録画されており、授業の見直しや復習、欠席時の補講のためのオンライン教材として活用できます。

※ライブ配信録画をオンライン教材として提供する講座のページには「+LIVE録画」のタブが付いています。

※講座内テスト等、授業回によっては対面のみの実施となる場合がありますので、スケジュールを事前に確認してください。

オンライン授業〈同時双方向型〉

同時双方向



オンライン授業〈同時双方向型〉とは、指定された日時にライブ配信(同時・双方向の生放送)される授業です。また、授業に加えて、授業の見直しや復習、欠席時の補講に活用できるオンライン教材が準備されている講座もあります。

※同時双方向型の全講座で募集締切から開講までに「対面(ハイフレックス型)」による開講オリエンテーションを実施します。

オンライン授業〈オンデマンド型〉

オンデマンド アプリ e-learning



オンライン授業〈オンデマンド型〉とは、都合の良い場所・時間で、オンライン教材を使って受講する授業です。

※エクステンションプログラムでは、事前に冊子テキストを送付する講座を「オンデマンド」、冊子テキストのない講座を「e-learning」として区別しています。

※アプリ…スマートフォンのアプリ学習がメインとなる講座です。

※e-learningを除くオンデマンド型の全講座で募集締切から開講までに「対面(ハイフレックス型)」による開講オリエンテーションを実施します。

※受講期間(オンライン教材が利用できる期間)は講座ごとに予め定められています。

※総合旅行業務取扱管理者試験対策講座は、まとめ講座として月1回のペースで対面(ハイフレックス型)で実施する回があります。

全講座共通事項

※対面授業の教室やオンライン授業の詳細等は、開講日(視聴開始日)の前日までにe-mailでご案内します。

※教材は以下の講座を除き原則募集締切後に発送されます。

①留学準備 語学講座は初回授業で配布します。

②外務省専門職員、行政書士、通関士の講座は、申込受付後、随時教材を発送します。申込締切前であっても、教材が手元に届き次第、受講が開始できます(先行受講)。